



医 薬 発 第 7 9 9 号
平 成 1 1 年 6 月 2 9 日

各

都 道 府 県 知 事
政 令 市 長
特 別 区 長

 殿

厚生省医薬安全局長

医療用医薬品再評価結果 平成11年度（その1）について

今般、別表の191品目について、薬事法第14条の5第2項の規定による再評価が終了し、結果は別表のとおりであるので、御了知のうえ、関係各方面に対し周知されるようお取り計らい願いたい。

なお、「再評価が終了した医療用医薬品の取扱いについて（昭和62年7月11日薬発第592号薬務局長通知）」の別記1の2に該当する医薬品に係る承認事項の変更内容等については別添参考を参照されたい。

医療用医薬品再評価結果
平成11年度（その1）について

昭和54年薬事法改正以後に再評価に指定された成分
に対する再評価結果

（昭和63年5月30日薬発第456号薬務局長通知
に基づく再評価）

（その18）

1. 再評価が終了した医療用医薬品の取扱いについて（昭和62年7月11日薬発第592号薬務局長通知）

の別記1の2に該当する医薬品

〔製造（輸入）承認事項の一部を変更すれば薬事法第14条第2項各号いずれにも該当しない。〕

番号	販売名	申請会社名	一般名又は有効成分	再評価指定年月日
1	ルシトン細粒	辰巳化学(株)	塩酸アマタジン	平成11年 1月29日
2	ルシトン錠	辰巳化学(株)	塩酸アマタジン	平成11年 1月29日
3	ミオバリン錠50mg	(株)イセイ	塩酸チアプリド	平成11年 1月29日
4	チルスタニン錠25	菱山製薬(株)	塩酸チアプリド	平成11年 1月29日
5	チルスタニン錠50	菱山製薬(株)	塩酸チアプリド	平成11年 1月29日
6	ボスマイヤー錠25mg	(株)陽進堂	塩酸チアプリド	平成11年 1月29日
7	塩酸パパベリン10倍散 “フソー”	扶桑薬品工業(株)	塩酸パパベリン	平成11年 1月29日
8	塩酸パパベリン「エビス」	エビス製薬(株)	塩酸パパベリン	平成11年 1月29日
9	塩酸パパベリン10倍散「エビス」	エビス製薬(株)	塩酸パパベリン	平成11年 1月29日
10	塩酸パパベリン10倍散(三晃)	協和医療開発(株)	塩酸パパベリン	平成11年 1月29日
11	塩酸パパベリン散“メタル”	中北薬品(株)	塩酸パパベリン	平成11年 1月29日
12	塩酸パパベリン「マルイシ」	丸石製薬(株)	塩酸パパベリン	平成11年 1月29日
13	塩酸パパベリン10倍散「マルイシ」	丸石製薬(株)	塩酸パパベリン	平成11年 1月29日
14	塩酸パパベリン散「ホエイ」	メルク・ホエイ(株)	塩酸パパベリン	平成11年 1月29日
15	10%塩パパ散「ヨシダ」	吉田製薬(株)	塩酸パパベリン	平成11年 1月29日
16	塩酸パパベリン「ヨシダ」	吉田製薬(株)	塩酸パパベリン	平成11年 1月29日
17	塩酸パパベリン注「マルピー」	大日本製薬(株)	塩酸パパベリン	平成11年 1月29日
18	コメリアンコーワ顆粒	興和(株)	塩酸ジラゼブ	平成11年 1月29日
19	コメリアンコーワ錠50	興和(株)	塩酸ジラゼブ	平成11年 1月29日
20	コメリアンコーワ錠100	興和(株)	塩酸ジラゼブ	平成11年 1月29日
21	スミドルミン錠	寿製薬(株)	塩酸ジラゼブ	平成11年 1月29日
22	コンゼップ錠	小林化工(株)	塩酸ジラゼブ	平成11年 1月29日
23	タンタリック	沢井製薬(株)	塩酸ジラゼブ	平成11年 1月29日
24	セブルタン錠50	シオノケミカル(株)	塩酸ジラゼブ	平成11年 1月29日
25	ジラゼミン錠	ダイト(株)	塩酸ジラゼブ	平成11年 1月29日
26	オトゼニン錠	大洋薬品工業(株)	塩酸ジラゼブ	平成11年 1月29日
27	コングスタン錠	高田製薬(株)	塩酸ジラゼブ	平成11年 1月29日
28	コロンメン錠「50」	辰巳化学(株)	塩酸ジラゼブ	平成11年 1月29日

番号	販売名	申請会社名	一般名又は有効成分	再評価指定期年月日
29	ジラゼアン錠50	長生堂製薬(株)	塩酸ジラゼブ	平成11年 1月29日
30	ブゼラン錠50	東和薬品(株)	塩酸ジラゼブ	平成11年 1月29日
31	ブゼラン錠100	東和薬品(株)	塩酸ジラゼブ	平成11年 1月29日
32	トルクシール錠	日新製薬(株)	塩酸ジラゼブ	平成11年 1月29日
33	トルクシール錠100	日新製薬(株)	塩酸ジラゼブ	平成11年 1月29日
34	スبران錠50mg	日本医薬品工業(株)	塩酸ジラゼブ	平成11年 1月29日
35	スبران錠100mg	日本医薬品工業(株)	塩酸ジラゼブ	平成11年 1月29日
36	ジラジャスト錠	堀田薬品合成(株)	塩酸ジラゼブ	平成11年 1月29日
37	ジラジャスト錠100	堀田薬品合成(株)	塩酸ジラゼブ	平成11年 1月29日
38	イルテップ錠	マルコ製薬(株)	塩酸ジラゼブ	平成11年 1月29日
39	ベルナーク錠	(株)陽進堂	塩酸ジラゼブ	平成11年 1月29日
40	ベルナーク錠100	(株)陽進堂	塩酸ジラゼブ	平成11年 1月29日
41	ロコルナル細粒	持田製薬(株)	トラピジル	平成11年 1月29日
42	ロコルナル錠	持田製薬(株)	トラピジル	平成11年 1月29日
43	ロコルナル錠50mg	持田製薬(株)	トラピジル	平成11年 1月29日
44	ロコルナル錠100mg	持田製薬(株)	トラピジル	平成11年 1月29日
45	ガイダジン錠100	旭化成工業(株)	トラピジル	平成11年 1月29日
46	ベルカラート	(株)イセイ	トラピジル	平成11年 1月29日
47	トラピジル錠50「科薬」	(株)科薬	トラピジル	平成11年 1月29日
48	トラピジル錠100「科薬」	(株)科薬	トラピジル	平成11年 1月29日
49	トラピロイド錠100mg	共和薬品工業(株)	トラピジル	平成11年 1月29日
50	カルナコール50	沢井製薬(株)	トラピジル	平成11年 1月29日
51	カルナコール100	沢井製薬(株)	トラピジル	平成11年 1月29日
52	ロコベルシン錠50	シオノケミカル(株)	トラピジル	平成11年 1月29日
53	ロコベルシン錠100	シオノケミカル(株)	トラピジル	平成11年 1月29日
54	ロコジル錠100	ダイト(株)	トラピジル	平成11年 1月29日
55	アンギクロメン錠50	大洋薬品工業(株)	トラピジル	平成11年 1月29日
56	アンギクロメン錠100	大洋薬品工業(株)	トラピジル	平成11年 1月29日
57	エステリノール錠50mg	高田製薬(株)	トラピジル	平成11年 1月29日
58	エステリノール錠100mg	高田製薬(株)	トラピジル	平成11年 1月29日
59	トレッター	竹島製薬(株)	トラピジル	平成11年 1月29日
60	ナルコルト錠「100」	辰巳化学(株)	トラピジル	平成11年 1月29日

番号	販売名	申請会社名	一般名又は有効成分	再評価指定年月日
61	オールパール錠	鶴原製薬(株)	トラビジル	平成11年 1月29日
62	アンアンギ錠100	東和薬品(株)	トラビジル	平成11年 1月29日
63	トラビィ錠	日本医薬品工業(株)	トラビジル	平成11年 1月29日
64	ラナカート	日本ヘキサール(株)	トラビジル	平成11年 1月29日
65	ラナカート50	日本ヘキサール(株)	トラビジル	平成11年 1月29日
66	モメントール錠50	富士レビオ(株)	トラビジル	平成11年 1月29日
67	モメントール錠100	富士レビオ(株)	トラビジル	平成11年 1月29日
68	セオアニン錠50	マルコ製薬(株)	トラビジル	平成11年 1月29日
69	セオアニン錠100	マルコ製薬(株)	トラビジル	平成11年 1月29日
70	トラビジヤスト	(株)陽進堂	トラビジル	平成11年 1月29日
71	ペルジピン散	山之内製薬(株)	塩酸ニカルジピン	平成11年 1月29日
72	ペルジピン錠	山之内製薬(株)	塩酸ニカルジピン	平成11年 1月29日
73	ペルジピン錠10mg	山之内製薬(株)	塩酸ニカルジピン	平成11年 1月29日
74	イセジピール錠	(株)イセイ	塩酸ニカルジピン	平成11年 1月29日
75	ニカルン錠20	大原薬品工業(株)	塩酸ニカルジピン	平成11年 1月29日
76	バソセダン錠	京都薬品工業(株)	塩酸ニカルジピン	平成11年 1月29日
77	アボジピン錠	共和薬品工業(株)	塩酸ニカルジピン	平成11年 1月29日
78	ニカルピン錠20	沢井製薬(株)	塩酸ニカルジピン	平成11年 1月29日
79	ニカジルス錠10	シオノケミカル(株)	塩酸ニカルジピン	平成11年 1月29日
80	ニカジルス錠20	シオノケミカル(株)	塩酸ニカルジピン	平成11年 1月29日
81	バルペジノン錠20mg	大正薬品工業(株)	塩酸ニカルジピン	平成11年 1月29日
82	セバジピン錠20	ダイト(株)	塩酸ニカルジピン	平成11年 1月29日
83	ラジストミン錠20mg	大洋薬品工業(株)	塩酸ニカルジピン	平成11年 1月29日
84	プレアルピン錠「20」	辰巳化学(株)	塩酸ニカルジピン	平成11年 1月29日
85	カルトラン錠10mg	長生堂製薬(株)	塩酸ニカルジピン	平成11年 1月29日
86	カルトラン錠20mg	長生堂製薬(株)	塩酸ニカルジピン	平成11年 1月29日
87	ツルセピン錠10mg	鶴原製薬(株)	塩酸ニカルジピン	平成11年 1月29日
88	ツルセピン錠20mg	鶴原製薬(株)	塩酸ニカルジピン	平成11年 1月29日
89	ミタピラ錠	東洋ファルマー(株)	塩酸ニカルジピン	平成11年 1月29日
90	ニスタジール散	東和薬品(株)	塩酸ニカルジピン	平成11年 1月29日
91	ニスタジール錠10	東和薬品(株)	塩酸ニカルジピン	平成11年 1月29日
92	ニスタジール錠20	東和薬品(株)	塩酸ニカルジピン	平成11年 1月29日

番号	販売名	申請会社名	一般名又は有効成分	再評価指定年月日
93	ロボネト錠	日新製薬(株)	塩酸ニカルジピン	平成11年 1月29日
94	サリベックス散	日本医薬品工業(株)	塩酸ニカルジピン	平成11年 1月29日
95	サリベックス錠	日本医薬品工業(株)	塩酸ニカルジピン	平成11年 1月29日
96	ニカルジレート錠	菱山製薬(株)	塩酸ニカルジピン	平成11年 1月29日
97	アカルジピン錠	堀田薬品合成(株)	塩酸ニカルジピン	平成11年 1月29日
98	ニコデール散10%	三井製薬工業(株)	塩酸ニカルジピン	平成11年 1月29日
99	ニコデール錠10	三井製薬工業(株)	塩酸ニカルジピン	平成11年 1月29日
100	ニコデール錠20	三井製薬工業(株)	塩酸ニカルジピン	平成11年 1月29日
101	ドローマー錠	(株)陽進堂	塩酸ニカルジピン	平成11年 1月29日
102	ルシドリール錠	大日本製薬(株)	塩酸メクロフェノキサート	平成11年 1月29日
103	ルシドリール錠200mg	大日本製薬(株)	塩酸メクロフェノキサート	平成11年 1月29日
104	メクロサート錠	寿製薬(株)	塩酸メクロフェノキサート	平成11年 1月29日
105	セエルカ	鶴原製薬(株)	塩酸メクロフェノキサート	平成11年 1月29日
106	注射用ルシドリール	大日本製薬(株)	塩酸メクロフェノキサート	平成11年 1月29日
107	注射用メクロンM	大鵬薬品工業(株)	塩酸メクロフェノキサート	平成11年 1月29日
108	注射用塩酸メクロフェノキサート「ナカノ」 250mg	大洋薬品工業(株)	塩酸メクロフェノキサート	平成11年 1月29日
109	注射用クロキサート	東和薬品(株)	塩酸メクロフェノキサート	平成11年 1月29日
110	ガンマロン錠	第一製薬(株)	ガンマーアミノ酪酸	平成11年 1月29日
111	チトクロン-S注射液15	三共エール薬品(株)	チトクロームC	平成11年 1月29日
112	チトクロン-S注射液20	三共エール薬品(株)	チトクロームC	平成11年 1月29日
113	コバチン注射液	小林化工(株)	チトクロームC	平成11年 1月29日
114	チトレビー	持田製薬(株)	チトクロームC	平成11年 1月29日
115	ニチEネットカプセル	日本医薬品工業(株)	ニコチン酸トコフェロール	平成11年 1月29日
116	ニコビターE	日本薬品工業(株)	ニコチン酸トコフェロール	平成11年 1月29日
117	ヒデルギン舌下錠1mg	日本チバガイギー(株)	メシル酸ジヒドロエルゴトキシン	平成11年 1月29日
118	ヒデルギン錠2mg	日本チバガイギー(株)	メシル酸ジヒドロエルゴトキシン	平成11年 1月29日
119	イノオター	(株)イセイ	メシル酸ジヒドロエルゴトキシン	平成11年 1月29日
120	イノオター錠2mg	(株)イセイ	メシル酸ジヒドロエルゴトキシン	平成11年 1月29日
121	コルタゴン錠	共和薬品工業(株)	メシル酸ジヒドロエルゴトキシン	平成11年 1月29日
122	ヒデラパール2	沢井製薬(株)	メシル酸ジヒドロエルゴトキシン	平成11年 1月29日
123	エルラギン錠2mg	(株)三和化学研究所	メシル酸ジヒドロエルゴトキシン	平成11年 1月29日
124	エルカロン	金星薬品工業(株)	メシル酸ジヒドロエルゴトキシン	平成11年 1月29日

番号	販売名	申請会社名	一般名又は有効成分	再評価指定年月日
125	エルカロン2mg	金星薬品工業(株)	メシル酸ジヒドロエルゴトキシン	平成11年 1月29日
126	エルゴモルト錠2	ダイト(株)	メシル酸ジヒドロエルゴトキシン	平成11年 1月29日
127	エルメサット錠2mg	東和薬品(株)	メシル酸ジヒドロエルゴトキシン	平成11年 1月29日
128	エボス錠1mg	日本医薬品工業(株)	メシル酸ジヒドロエルゴトキシン	平成11年 1月29日
129	エボス錠2mg	日本医薬品工業(株)	メシル酸ジヒドロエルゴトキシン	平成11年 1月29日
130	コークス	日本ヘキサール(株)	メシル酸ジヒドロエルゴトキシン	平成11年 1月29日
131	コークス2	日本ヘキサール(株)	メシル酸ジヒドロエルゴトキシン	平成11年 1月29日
132	バソラックス錠1mg	メルク・ホエイ(株)	メシル酸ジヒドロエルゴトキシン	平成11年 1月29日
133	バソラックス錠2mg	メルク・ホエイ(株)	メシル酸ジヒドロエルゴトキシン	平成11年 1月29日
134	ヨウギニン錠	(株)陽進堂	メシル酸ジヒドロエルゴトキシン	平成11年 1月29日
135	セルリール	帝国臓器製薬(株)	牛血液抽出物	平成11年 1月29日
136	ソルコセルル「注」	東菱薬品工業(株)	幼牛血液抽出物	平成11年 1月29日
137	アクトベジン注	昭和薬品化工(株)	幼牛血液抽出物	平成11年 1月29日
138	ヘラクチール注	ヘキスト・マリオン・セル(株)	幼牛血液抽出物	平成11年 1月29日
139	オノクレインPカプセル	小野薬品工業(株)	カリジノゲナーゼ	平成11年 1月29日
140	バストリンF錠	小林化工(株)	カリジノゲナーゼ	平成11年 1月29日
141	バストリンF錠50	小林化工(株)	カリジノゲナーゼ	平成11年 1月29日
142	カリンダロン錠50	シオノケミカル(株)	カリジノゲナーゼ	平成11年 1月29日
143	サークリンS錠	昭和薬品化工(株)	カリジノゲナーゼ	平成11年 1月29日
144	カリクロモンSカプセル	日本医薬品工業(株)	カリジノゲナーゼ	平成11年 1月29日
145	カリクレイン錠10単位	吉富製薬(株)	カリジノゲナーゼ	平成11年 1月29日
146	サークレチン注10	帝国臓器製薬(株)	カリジノゲナーゼ	平成11年 1月29日
147	サークレチンデポー40	帝国臓器製薬(株)	カリジノゲナーゼ	平成11年 1月29日
148	カリクレイン・デポー	吉富製薬(株)	カリジノゲナーゼ	平成11年 1月29日
149	アデホスコーワ顆粒	興和(株)	アデノシン三リン酸二ナトリウム	平成11年 1月29日
150	アデホスコーワ腸溶錠20	興和(株)	アデノシン三リン酸二ナトリウム	平成11年 1月29日
151	アデホスコーワ腸溶錠60	興和(株)	アデノシン三リン酸二ナトリウム	平成11年 1月29日
152	ATP錠「イセイ」	(株)イセイ	アデノシン三リン酸二ナトリウム	平成11年 1月29日
153	ATP錠30mg「イセイ」	(株)イセイ	アデノシン三リン酸二ナトリウム	平成11年 1月29日
154	ATP協和腸溶錠	協和醸酵工業(株)	アデノシン三リン酸二ナトリウム	平成11年 1月29日
155	アデタイト腸溶錠	寿製薬(株)	アデノシン三リン酸二ナトリウム	平成11年 1月29日
156	アデノP錠	小林化工(株)	アデノシン三リン酸二ナトリウム	平成11年 1月29日

番号	販売名	申請会社名	一般名又は有効成分	再評価指定年月日
157	ATP錠	(株)三和化学研究所	アデノシン三リン酸二ナトリウム	平成11年 1月29日
158	ATP腸溶錠「第一」	第一製薬(株)	アデノシン三リン酸二ナトリウム	平成11年 1月29日
159	ATP錠30mg「ナカノ」	大洋薬品工業(株)	アデノシン三リン酸二ナトリウム	平成11年 1月29日
160	アテネン	鶴原製薬(株)	アデノシン三リン酸二ナトリウム	平成11年 1月29日
161	トリノシンG	トーアエイヨー(株)	アデノシン三リン酸二ナトリウム	平成11年 1月29日
162	トリノシン腸溶錠20mg	トーアエイヨー(株)	アデノシン三リン酸二ナトリウム	平成11年 1月29日
163	トリノシン腸溶錠60mg	トーアエイヨー(株)	アデノシン三リン酸二ナトリウム	平成11年 1月29日
164	ATP錠「ミタ」	東洋ファルマー(株)	アデノシン三リン酸二ナトリウム	平成11年 1月29日
165	A・T・P腸溶錠「トーワ」	東和薬品(株)	アデノシン三リン酸二ナトリウム	平成11年 1月29日
166	ATP錠「日医工」	日本医薬品工業(株)	アデノシン三リン酸二ナトリウム	平成11年 1月29日
167	ATP錠「ヒシヤマ」	菱山製薬(株)	アデノシン三リン酸二ナトリウム	平成11年 1月29日
168	アンデスサン錠	(株)陽進堂	アデノシン三リン酸二ナトリウム	平成11年 1月29日
169	アデシノンP腸溶錠10mg	わかもと製薬(株)	アデノシン三リン酸二ナトリウム	平成11年 1月29日
170	アデシノンP腸溶錠20mg	わかもと製薬(株)	アデノシン三リン酸二ナトリウム	平成11年 1月29日
171	アデシノンP腸溶錠30mg	わかもと製薬(株)	アデノシン三リン酸二ナトリウム	平成11年 1月29日
172	アデホスーLコーワ注2号	興和(株)	アデノシン三リン酸二ナトリウム	平成11年 1月29日
173	アデホスーLコーワ注3号	興和(株)	アデノシン三リン酸二ナトリウム	平成11年 1月29日
174	アデホスーLコーワ注4号	興和(株)	アデノシン三リン酸二ナトリウム	平成11年 1月29日
175	ATP注10mg「イセイ」	(株)イセイ	アデノシン三リン酸二ナトリウム	平成11年 1月29日
176	ATP注20mg「イセイ」	(株)イセイ	アデノシン三リン酸二ナトリウム	平成11年 1月29日
177	ATP協和注	協和醸酵工業(株)	アデノシン三リン酸二ナトリウム	平成11年 1月29日
178	アデノP注	小林化工(株)	アデノシン三リン酸二ナトリウム	平成11年 1月29日
179	ATP注第一10mg	第一製薬(株)	アデノシン三リン酸二ナトリウム	平成11年 1月29日
180	ATP注第一20mg	第一製薬(株)	アデノシン三リン酸二ナトリウム	平成11年 1月29日
181	トリノシンS注射液10mg	トーアエイヨー(株)	アデノシン三リン酸二ナトリウム	平成11年 1月29日
182	トリノシンS注射液20mg	トーアエイヨー(株)	アデノシン三リン酸二ナトリウム	平成11年 1月29日
183	トリノシンS注射液40mg	トーアエイヨー(株)	アデノシン三リン酸二ナトリウム	平成11年 1月29日
184	ATP注「日医工」10	日本医薬品工業(株)	アデノシン三リン酸二ナトリウム	平成11年 1月29日
185	ATP注「日医工」20	日本医薬品工業(株)	アデノシン三リン酸二ナトリウム	平成11年 1月29日
186	アデシノンP注射液10mg	わかもと製薬(株)	アデノシン三リン酸二ナトリウム	平成11年 1月29日
187	アデシノンP注射液20mg	わかもと製薬(株)	アデノシン三リン酸二ナトリウム	平成11年 1月29日
188	ガルディカプセル10	沢井製薬(株)	イブジラスト	平成11年 1月29日

番号	販売名	申請会社名	一般名又は有効成分	再評価指定年月日
189	ケイスタートカプセル10mg	長生堂製薬(株)	イブジラスト	平成11年 1月29日
190	ニボラスカプセル10mg	日本医薬品工業(株)	イブジラスト	平成11年 1月29日
191	カルジオクローム	東菱薬品工業(株)	チトクロームC、コカルボキシラーゼ、リン酸リボフラビンナトリウム	平成11年 1月29日

簡略申請され、再評価が終了した医薬品の
 効能・効果、用法・用量等（参考）

（再評価が終了した医療用医薬品の取扱いについて（昭和62年7月11日薬
 発第592号の薬務局長通知）の別記1の2に該当する医薬品）

目 次

1. 塩酸アマンタジン*	9
2. 塩酸チアプリド*	9
3. 塩酸パパペリン（経口）	10
4. 塩酸パパペリン（注射）	10
5. 塩酸ジラゼブ	11
6. トラピジル	11
7. 塩酸ニカルジピン	12
8. 塩酸メクロフェノキサート（経口）	12
9. 塩酸メクロフェノキサート（注射）	13
10. ガンマーアミノ酪酸	13
11. チトクロームC	14
12. ニコチン酸トコフェロール*	14
13. メシル酸ジヒドロエルゴトキシン	15
14. 牛血液抽出物	16
15. 幼牛血液抽出物	17
16. カリジノゲナーゼ（経口）*	17
17. カリジノゲナーゼ（注射）	18
18. アデノシン三リン酸二ナトリウム（経口）	19
19. アデノシン三リン酸二ナトリウム（注射）	19
20. イブジラスト*	20
21. チトクロームC、コカルボキシラーゼ、リン酸リボフラビン配合剤	20

*：当該成分・投与経路の一部の品目について簡略申請がなされたもの

1. 塩酸アマンタジン（販売名：ルシトン細粒、同錠）

一般名 (有効成分名)	塩酸アマンタジン	
投与方法	経口	
	承認内容	再評価結果
効能・効果	脳梗塞に伴う意欲・自発性低下の改善 パーキンソン症候群	パーキンソン症候群
用法・用量	脳梗塞の場合 通常、成人には塩酸アマンタジンとして1日100～150mgを2～3回に分割経口投与する。なお、症状、年齢に応じて適宜増減する。 パーキンソン症候群の場合 通常、成人には塩酸アマンタジンとして初期量1日100mgを1～2回に分割経口投与し、1週間後に維持量として1日200mgを2回に分割経口投与する。 なお、症状、年齢に応じて適宜増減できるが、1日300mg3回分割経口投与までとする。	通常、成人には塩酸アマンタジンとして初期量1日100mgを1～2回に分割経口投与し、1週間後に維持量として1日200mgを2回に分割経口投与する。 なお、症状、年齢に応じて適宜増減できるが、1日300mg3回分割経口投与までとする。

*下線部は再評価対象の効能・効果

評価判定：当該品目については、簡略申請され、有用性を示す資料が提出されなかったことから、効能・効果を削除した。また、用法・用量をより適切な表現に改めた。

2. 塩酸チアプリド（ミオバリン錠50mg、チルスタニン錠25、同50、ボスマイヤー錠25mg）

一般名 (有効成分名)	塩酸チアプリド	
投与方法	経口	
	承認内容	再評価結果
効能・効果	下記疾患に伴う慢性脳循環障害による攻撃的 行為、精神興奮、徘徊、せん妄の改善 <u>脳梗塞後遺症</u> 特発性ジスキネジア及びパーキンソニズムに 伴うジスキネジア	特発性ジスキネジア及びパーキンソニズムに 伴うジスキネジア
用法・用量	チアプリドとして、通常成人1日75mg～150mgを3回に分割経口投与する。なお、年齢、症状により適宜増減する。 パーキンソニズムに伴うジスキネジアの患者では、1日1回、25mgから投与を開始することが望ましい。	承認内容に同じ

*下線部は再評価対象の効能・効果

評価判定：当該品目については、簡略申請され、有用性を示す資料が提出されなかったことから、効能・効果を削除した。

3. 塩酸パパベリン（経口）

一般名 (有効成分名)	塩酸パパベリン	
投与方法	経口	
	承認内容	再評価結果
効能・効果	下記疾患に伴う内臓平滑筋の痙攣症状 胃炎、胆道(胆管・胆のう)系疾患 <u>脳梗塞後遺症に伴う慢性脳循環障害による随 伴症状、急性動脈塞栓、末梢循環障害、冠循 環障害における血管拡張と症状の改善</u>	下記疾患に伴う内臓平滑筋の痙攣症状 胃炎、胆道(胆管・胆のう)系疾患 急性動脈塞栓、末梢循環障害、冠循環障害に おける血管拡張と症状の改善
用法・用量	塩酸パパベリンとして、通常成人 1 日 200 mg を 3～4 回に分割経口投与する。 なお、年齢、症状により適宜増減する。	承認内容に同じ

* 下線部は再評価対象の効能・効果

評価判定：簡略申請され、有用性を示す資料が提出されなかったことから、効能・効果を削除した。

4. 塩酸パパベリン（注射）

一般名 (有効成分名)	塩酸パパベリン	
投与方法	注射	
	承認内容	再評価結果
効能・効果	下記疾患に伴う内臓平滑筋の痙攣症状 胃炎、胆道(胆管・胆のう)系疾患 <u>脳梗塞後遺症に伴う慢性脳循環障害による随 伴症状、急性動脈塞栓、急性肺塞栓、末梢循 環障害、冠循環障害における血管拡張と症状 の改善</u>	下記疾患に伴う内臓平滑筋の痙攣症状 胃炎、胆道(胆管・胆のう)系疾患 急性動脈塞栓、急性肺塞栓、末梢循環障害、 冠循環障害における血管拡張と症状の改善
用法・用量	塩酸パパベリンとして、通常成人 1 回 30～ 50 mg、1 日 100～200 mg を注射する。主と して皮下注射するが、筋肉内注射することも できる。また、急性動脈塞栓には 1 回 50 mg を動脈内注射、急性肺塞栓には 1 回 50 mg を 静脈内注射することができる。 なお、年齢、症状により適宜増減する。	承認内容に同じ

* 下線部は再評価対象の効能・効果

評価判定：簡略申請され、有用性を示す資料が提出されなかったことから、効能・効果を削除した。

5. 塩酸ジラゼブ

一般名 (有効成分名)	塩酸ジラゼブ	
投与方法	経口	
	承認内容	再評価結果
効能・効果	1) 狭心症、その他の虚血性心疾患(心筋梗塞を除く) 2) 下記疾患に伴う慢性脳循環障害による諸症状(頭痛、頭重、めまい、しびれ感及び睡眠障害など)の改善 <u>脳梗塞後遺症、脳出血後遺症</u> 3) 下記疾患における尿蛋白減少 腎機能障害軽度～中等度の IgA 腎症	1) 狭心症、その他の虚血性心疾患(心筋梗塞を除く) 2) 下記疾患における尿蛋白減少 腎機能障害軽度～中等度の IgA 腎症
用法・用量	通常成人には、1回塩酸ジラゼブとして 50～100 mg を1日3回経口投与する。 狭心症、その他の虚血性心疾患(心筋梗塞を除く)に用いる場合には、1回塩酸ジラゼブとして 50 mg を1日3回経口投与する。 腎疾患に用いる場合には、1回塩酸ジラゼブとして 100 mg を1日3回経口投与する。 年令及び症状により適宜増減する。	狭心症、その他の虚血性心疾患(心筋梗塞を除く)に用いる場合には、1回塩酸ジラゼブとして 50 mg を1日3回経口投与する。 腎疾患に用いる場合には、1回塩酸ジラゼブとして 100 mg を1日3回経口投与する。 年令及び症状により適宜増減する。

*下線部は再評価対象の効能・効果。また、製剤により一部効能・効果、用法・用量を有さないものもある。
 評価判定：簡略申請され、有用性を示す資料が提出されなかったことから、効能・効果を削除した。また、用法・用量をより適切な表現に改めた。

6. トラピジル

一般名 (有効成分名)	トラピジル	
投与方法	経口	
	承認内容	再評価結果
効能・効果	狭心症 <u>下記疾患に基づく諸症状の改善</u> <u>脳梗塞後遺症、脳出血後遺症</u>	狭心症
用法・用量	(錠) 各品目の承認内容による。 (細粒) トラピジルとして、通常成人 1回 100mg を1日3回経口投与する。なお、症状により適宜増減する。	承認内容に同じ

*下線部は再評価対象の効能・効果
 評価判定：簡略申請され、有用性を示す資料が提出されなかったことから、効能・効果を削除した。

7. 塩酸ニカルジピン

一般名 (有効成分名)	塩酸ニカルジピン	
投与方法	経口（徐放剤を除く）	
	承認内容	再評価結果
効能・効果	本態性高血圧症 下記疾患に伴う慢性脳循環障害による諸症状の改善 <u>脳梗塞後遺症、脳出血後遺症</u>	本態性高血圧症
用法・用量	慢性脳循環障害の場合 通常成人には1回塩酸ニカルジピンとして20mgを1日3回経口投与する。 本態性高血圧症の場合 通常成人には1回塩酸ニカルジピンとして10～20mgを1日3回経口投与する。	通常成人には1回塩酸ニカルジピンとして10～20mgを1日3回経口投与する。

評価判定：簡略申請され、有用性を示す資料が提出されなかったことから、効能・効果を削除した。また、用法・用量をより適切な表現に改めた。
*下線部は再評価対象の効能・効果

8. 塩酸メクロフェノキサート（経口）

一般名 (有効成分名)	塩酸メクロフェノキサート	
投与方法	経口	
	承認内容	再評価結果
効能・効果	下記疾患に伴う慢性脳循環障害による症状(不安感、頭重、記憶障害、見当識障害)の改善 <u>脳出血(発症後2年以上の症例)、脳梗塞後遺症(発症後1年以上の症例)</u> 頭部外傷後遺症におけるめまい	頭部外傷後遺症におけるめまい
用法・用量	通常、成人には塩酸メクロフェノキサートとして1回100～300mgを1日3回経口投与する。 症状により適宜増減してよい。	承認内容に同じ

評価判定：簡略申請され、有用性を示す資料が提出されなかったことから、効能・効果を削除した。
*下線部は再評価対象の効能・効果

9. 塩酸メクロフェノキサート（注射）

一般名 (有効成分名)	塩酸メクロフェノキサート	
投与方法	注射	
	承認内容	再評価結果
効能・効果	頭部外傷の急性期における意識障害 <u>脳術後・脳卒中の意識障害</u>	頭部外傷の急性期における意識障害 脳術後・脳卒中(慢性期脳血管障害を除く)の 意識障害
用法・用量	塩酸メクロフェノキサートとして、通常成人1 回 250 mg を1日1～3回、注射用水 10 mL に 溶解して静脈内又は筋肉内に注射する。 なお、年齢、症状により適宜増減する。	承認内容に同じ

*下線部は再評価対象の効能・効果

評価判定：簡略申請され、有用性を示す資料が提出されなかったことから、効能・効果を削除した。

10. ガンマーアミノ酪酸

一般名 (有効成分名)	ガンマーアミノ酪酸	
投与方法	経口	
	承認内容	再評価結果
効能・効果	<u>下記疾患に伴う慢性脳循環障害による諸症状</u> (<u>頭痛、頭重、易疲労性、のぼせ感、耳鳴、記</u> <u>憶障害、睡眠障害、意欲低下</u>) <u>脳卒中後遺症、頭部外傷後遺症</u>	下記疾患に伴う諸症状（頭痛、頭重、易疲労 性、のぼせ感、耳鳴、記憶障害、睡眠障害、 意欲低下） 頭部外傷後遺症
用法・用量	ガンマーアミノ酪酸として、通常成人1日3g を3回に分割経口投与する。なお、年齢、症 状により適宜増減する。	承認内容に同じ

*下線部は再評価対象の効能・効果

評価判定：簡略申請され、有用性を示す資料が提出されなかったことから、効能・効果を削除した。

11. チトクロームC

一般名 (有効成分名)	チトクロームC	
投与方法	注射	
	承認内容	再評価結果
効能・効果	<p>下記疾患に伴う慢性脳循環障害による諸症状の改善</p> <p><u>脳卒中(脳出血、脳梗塞)後遺症、頭部外傷後遺症</u></p> <p>下記疾患に伴う諸症状の改善</p> <p><u>脳卒中(脳出血、脳梗塞)、一酸化炭素中毒症、催眠剤中毒症、低酸素血症を伴う呼吸困難、新生児仮死</u></p> <p>脳手術後の諸症状の改善、ピュルガー病、弁膜症に起因する諸症状</p>	<p>下記疾患に伴う諸症状の改善</p> <p>頭部外傷後遺症、一酸化炭素中毒症、催眠剤中毒症、低酸素血症を伴う呼吸困難、新生児仮死</p> <p>脳手術後の諸症状の改善、ピュルガー病、弁膜症に起因する諸症状</p>
用法・用量	<p>チトクロームCとして、通常成人1日15～60mgを静脈注射する。</p> <p>ただし、ピュルガー病及び弁膜症に起因する諸症状については、他剤にて効果が不十分な場合に限って使用すること。</p> <p>本剤は皮下及び筋肉内注射をしないこと。</p>	承認内容に同じ

*下線部は再評価対象の効能・効果

評価判定：簡略申請され、有用性を示す資料が提出されなかったことから、効能・効果を削除した。

12. ニコチン酸トコフェロール (販売名：ニチEネートカプセル、ニコピターE)

一般名 (有効成分名)	ニコチン酸トコフェロール	
投与方法	経口	
	承認内容	再評価結果
効能・効果	<p>下記に伴う慢性脳循環障害による随伴症状</p> <p><u>脳卒中後遺症</u></p> <p>下記に伴う随伴症状</p> <p>高血圧症</p> <p>高脂質血症</p> <p>下記に伴う末梢循環障害</p> <p>閉塞性動脈硬化症</p>	<p>下記に伴う随伴症状</p> <p>高血圧症</p> <p>高脂質血症</p> <p>下記に伴う末梢循環障害</p> <p>閉塞性動脈硬化症</p>
用法・用量	<p>ニコチン酸トコフェロールとして、通常成人1日300～600mgを3回に分けて経口投与する。なお、年齢、症状により適宜増減する。</p>	承認内容に同じ

*下線部は再評価対象の効能・効果

評価判定：当該品目については、簡略申請され、有用性を示す資料が提出されなかったことから、効能・効果を削除した。

13. メシル酸ジヒドロエルゴトキシン

一般名 (有効成分名)	メシル酸ジヒドロエルゴトキシン	
投与方法	経口（徐放剤を除く）、舌下	
	承認内容	再評価結果
効能・効果	<p>下記に伴う慢性脳循環障害による随伴症状 <u>脳梗塞後遺症、脳出血後遺症、頭部外傷後遺症</u> 高血圧症(本剤の降圧作用はゆるやかであるので、高血圧症に用いるのは以下の場合に限る) 高年齢の患者に用いる場合 <u>脳卒中後遺症を伴う患者に用いる場合</u> 利尿降圧剤投与により十分な降圧作用が得られない患者に併用する場合 下記に伴う末梢循環障害 ビュルガー病、閉塞性動脈硬化症、動脈塞栓・血栓症、レイノー病及びレイノー症候群、肢端紫藍症、凍瘡・凍傷、間欠性跛行</p>	<p>下記に伴う随伴症状 頭部外傷後遺症 高血圧症(本剤の降圧作用はゆるやかであるので、高血圧症に用いるのは以下の場合に限る) 高年齢の患者に用いる場合 利尿降圧剤投与により十分な降圧作用が得られない患者に併用する場合 下記に伴う末梢循環障害 ビュルガー病、閉塞性動脈硬化症、動脈塞栓・血栓症、レイノー病及びレイノー症候群、肢端紫藍症、凍瘡・凍傷、間欠性跛行</p>
用法・用量	<p>1. 脳梗塞後遺症及び脳出血後遺症の場合： メシル酸ジヒドロエルゴトキシンとして、通常成人1日6mgを経口投与又は舌下投与する。 なお、年齢・症状により適宜増減する。 2. 頭部外傷後遺症、高血圧症及び末梢循環障害の場合： メシル酸ジヒドロエルゴトキシンとして、通常成人1日0.75～3mgを経口投与又は舌下投与する。 なお、年齢・症状により適宜増減する。</p>	<p>メシル酸ジヒドロエルゴトキシンとして、通常成人1日0.75～3mgを経口投与又は舌下投与する。 なお、年齢・症状により適宜増減する。</p>

*下線部は再評価対象の効能・効果

評価判定：簡略申請され、有用性を示す資料が提出されなかったことから、効能・効果を削除した。また、用法・用量をより適切な表現に改めた。

14. 牛血液抽出物

一般名 (有効成分名)	牛血液抽出物	
投与方法	注射	
	承認内容	再評価結果
効能・効果	<u>下記に伴う随伴症状</u> <u>脳梗塞、脳出血、クモ膜下出血</u> 下記疾患における自覚症状及び他覚所見の改善 胃潰瘍、十二指腸潰瘍	下記疾患における自覚症状及び他覚所見の改善 胃潰瘍、十二指腸潰瘍
用法・用量	通常成人1回2 mLを1日1～2回筋肉内又は静脈内注射する。 なお、年齢、症状により適宜増減する。	承認内容に同じ

*下線部は再評価対象の効能・効果

評価判定：簡略申請され、有用性を示す資料が提出されなかったことから、効能・効果を削除した。

15. 幼牛血液抽出物

一般名 (有効成分名)	幼牛血液抽出物	
投与方法	注射	
	承認内容	再評価結果
効能・効果	<u>下記に伴う慢性脳循環障害による随伴症状</u> <u>脳卒中後遺症、頭部外傷後遺症</u> <u>下記に伴う随伴症状</u> <u>脳梗塞、脳出血</u> 下記疾患における自覚症状及び他覚所見の改善 胃潰瘍、十二指腸潰瘍 ビュルガー病、皮膚潰瘍、アフタ性口内炎	下記に伴う随伴症状 頭部外傷後遺症、脳梗塞・脳出血(慢性期脳血管障害を除く) 下記疾患における自覚症状及び他覚所見の改善 胃潰瘍、十二指腸潰瘍 ビュルガー病、皮膚潰瘍、アフタ性口内炎
用法・用量	通常、成人1日2～4 mLを筋肉内又は静脈内注射する。 なお、年齢、症状により適宜増減する。	承認内容に同じ

*下線部は再評価対象の効能・効果

評価判定：簡略申請され、有用性を示す資料が提出されなかったことから、効能・効果を削除した。

16. カリジノゲナーゼ（経口）（販売名：オノクレインPカプセル、バズドリンF錠、同50、カリンダロン錠50、サークリンS錠、カリクロモンSカプセル、カリクレイン錠10単位）

一般名 (有効成分名)	カリジノゲナーゼ	
投与方法	経口	
	承認内容	再評価結果
効能・効果	下記疾患における末梢循環障害の改善 高血圧症、メニエール症候群、閉塞性血栓血管炎(ビュルガー病) 下記症状の改善 <u>脳循環障害の随伴症状</u> 、更年期障害、網脈絡膜の循環障害	下記疾患における末梢循環障害の改善 高血圧症、メニエール症候群、閉塞性血栓血管炎(ビュルガー病) 下記症状の改善 更年期障害、網脈絡膜の循環障害
用法・用量	各品目の承認内容による。	承認内容に同じ

*下線部は再評価対象の効能・効果

評価判定：当該品目については、簡略申請され、有用性を示す資料が提出されなかったことから、効能・効果を削除した。

17. カリジノゲナーゼ（注射）

一般名 (有効成分名)	カリジノゲナーゼ	
投与方法	注射	
	承認内容	再評価結果
効能・効果	下記疾患における末梢循環障害の改善 高血圧症、メニエール症候群、閉塞性血栓血管炎(ビュルガー病) 下記症状の改善 <u>脳循環障害の随伴症状</u> 、更年期障害、網脈絡膜の循環障害	下記疾患における末梢循環障害の改善 高血圧症、メニエール症候群、閉塞性血栓血管炎(ビュルガー病) 下記症状の改善 更年期障害、網脈絡膜の循環障害
用法・用量	(注射) カリジノゲナーゼとして、通常成人1回10国際単位を添付の溶解液に溶解し、1日1回筋肉内に投与する。なお、年齢、症状により適宜増減する。 (持続性注射) 重症の循環障害にカリジノゲナーゼとして、通常成人1回40国際単位を添付の溶解液に溶解し、毎日又は隔日に筋肉内に投与する。なお、年齢、症状により適宜増減する。	承認内容に同じ

*下線部は再評価対象の効能・効果

評価判定：簡略申請され、有用性を示す資料が提出されなかったことから、効能・効果を削除した。

18. アデノシン三リン酸二ナトリウム（経口）

一般名 (有効成分名)	アデノシン三リン酸二ナトリウム	
投与方法	経口	
	承認内容	再評価結果
効能・効果	<p>(腸溶錠、顆粒剤) <u>下記疾患に伴う慢性脳循環障害による諸症状の改善</u> <u>脳血管障害(脳出血後遺症、脳梗塞後遺症)、</u> <u>頭部外傷後遺症</u> 心不全 調節性眼精疲労における調節機能の安定化 消化管機能低下のみられる慢性胃炎 (顆粒剤のみ) メニエール病及び内耳障害に基づくめまい</p>	<p>(腸溶錠、顆粒剤) 下記疾患に伴う諸症状の改善 頭部外傷後遺症 心不全 調節性眼精疲労における調節機能の安定化 消化管機能低下のみられる慢性胃炎 (顆粒剤のみ) メニエール病及び内耳障害に基づくめまい</p>
用法・用量	<p>(腸溶錠) アデノシン三リン酸二ナトリウムとして、1回40～60mgを1日3回経口投与する。 なお、症状により適宜増減する。 (顆粒剤) アデノシン三リン酸二ナトリウムとして、1回40～60mgを1日3回経口投与する。 メニエール病及び内耳障害に基づくめまいに用いる場合には、アデノシン三リン酸二ナトリウムとして、1回100mgを1日3回経口投与する。 なお、症状により適宜増減する。</p>	承認内容と同じ

*下線部は再評価対象の効能・効果

評価判定：簡略申請され、有用性を示す資料が提出されなかったことから、効能・効果を削除した。

19. アデノシン三リン酸二ナトリウム（注射）

一般名 (有効成分名)	アデノシン三リン酸二ナトリウム	
投与方法	注射	
	承認内容	再評価結果
効能・効果	<p>下記疾患に伴う慢性脳循環障害による諸症状の改善</p> <p><u>脳血管障害(脳出血後遺症、脳梗塞後遺症)、</u> 頭部外傷後遺症 心不全 筋ジストロフィー症及びその類縁疾患 急性灰白髄炎 脳性小児麻痺(弛緩型) 進行性脊髄性筋萎縮症及びその類似疾患 調節性眼精疲労における調節機能の安定化 耳鳴・難聴 消化管機能低下のみられる慢性胃炎 慢性肝疾患における肝機能の改善</p>	<p>下記疾患に伴う諸症状の改善</p> <p>頭部外傷後遺症 心不全 筋ジストロフィー症及びその類縁疾患 急性灰白髄炎 脳性小児麻痺(弛緩型) 進行性脊髄性筋萎縮症及びその類似疾患 調節性眼精疲労における調節機能の安定化 耳鳴・難聴 消化管機能低下のみられる慢性胃炎 慢性肝疾患における肝機能の改善</p>
用法・用量	<p>1. アデノシン三リン酸二ナトリウムとして、通常1回5～40 mgを1日1～2回、等張ないし高張ブドウ糖注射液に溶解して、徐々に静脈内注射する。</p> <p>2. アデノシン三リン酸二ナトリウムとして、通常1回5～40 mgを1日1～2回筋肉内又は皮下注射する。</p> <p>3. アデノシン三リン酸二ナトリウムとして、通常1回40～80 mgを1日1回、5%ブドウ糖注射液200～500 mLに溶解し、30～60分かけて点滴静脈内注射する。</p>	承認内容に同じ

* 下線部は再評価対象の効能・効果。また、製剤により一部用法・用量を有さないものもある。
 評価判定：簡略申請され、有用性を示す資料が提出されなかったことから、効能・効果を削除した。

20. イブジラスト (販売名：ガルディカプセル 10、ケイスラートカプセル 10mg、ニボラスカプセル 10mg)

一般名 (有効成分名)	イブジラスト	
投与方法	経口	
	承認内容	再評価結果
効能・効果	(1)気管支喘息 (2)下記疾患に伴う慢性脳循環障害による自覚症状の改善 <u>脳梗塞後遺症、脳出血後遺症</u>	気管支喘息
用法・用量	(1)気管支喘息の場合：イブジラストとして通常、成人には1回10mgを1日2回経口投与する。 (2)脳血管障害の場合：イブジラストとして通常、成人には1回10mgを1日3回経口投与する。 なお、症状により適宜増減する。	イブジラストとして通常、成人には1回10mgを1日2回経口投与する。

*下線部は再評価対象の効能・効果

評価判定：当該品目については、簡略申請され、有用性を示す資料が提出されなかったことから、効能・効果を削除した。また、用法・用量をより適切な表現に改めた。

21. チトクロームC、コカルボキシラーゼ、リン酸リボフラビン配合剤

一般名 (有効成分名)	チトクロームC、コカルボキシラーゼ、リン酸リボフラビン	
投与方法	注射	
	承認内容	再評価結果
効能・効果	<u>下記疾患に伴う慢性脳循環障害による諸症状の改善</u> 脳卒中後遺症などの脳血管障害、頭部外傷後遺症 <u>下記疾患に伴う諸症状の改善</u> <u>脳梗塞・脳出血などの脳血管障害、新生児仮死</u> 脳手術後の諸症状の改善	下記疾患に伴う諸症状の改善 頭部外傷後遺症、脳梗塞・脳出血などの脳血管障害(慢性期脳血管障害を除く)、新生児仮死状態 脳手術後の諸症状の改善
用法・用量	通常成人1回1アンプルを溶解液5.0 mLに溶かし、1日1～2回筋肉内又は静脈内注射する。 なお、年齢、症状により適宜増減する。	承認内容に同じ

*下線部は再評価対象の効能・効果

評価判定：簡略申請され、有用性を示す資料が提出されなかったことから、効能・効果を削除した。